

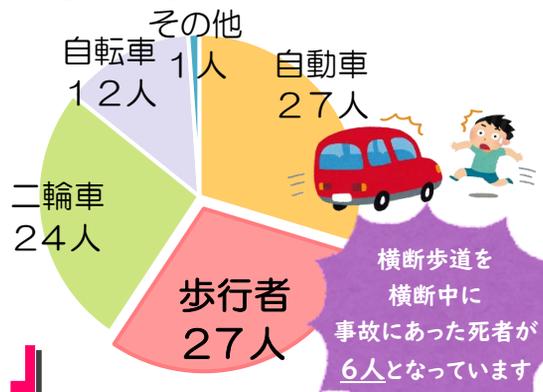
第221号交通安全だより

令和6年1月兵庫県くらし安全課

交通事故発生状況（各年11月末）

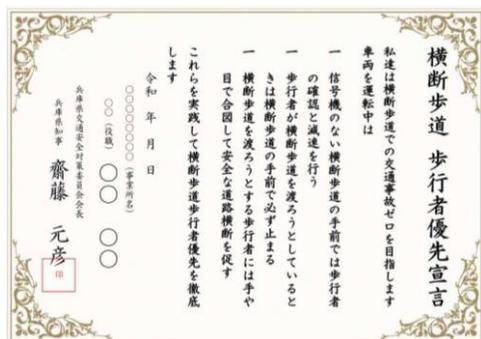
【状態別】死亡事故発生状況（5年11月末）

区分 年	件数	死者	傷者	重傷
5年	14,796	91	17,428	893
4年	14,750	109	17,540	905
増減数	+46	-18	-112	-12
増減率	+0.3	-16.5	-0.6	-1.3



横断歩道を横断中に事故にあった死者が6人となっています

「横断歩道 歩行者優先宣言」



宣言書イメージ図

兵庫県では、ドライバーに横断歩道での歩行者優先の意識を徹底させるため、この宣言に賛同する事業所を募集しています。
賛同いただいた事業所には、交通安全対策委員会会長（知事）と連名の「横断歩道 歩行者優先宣言書」を発行し、事業所内で掲示していただき、横断歩道の歩行者優先をはじめとする安全運転を実践していただいています。

歩行者優先宣言

飲酒運転は犯罪です。

飲酒運転による交通事故発生状況（1当原付以上）
（令和5年11月末現在）

- ◆ 人身事故件数 … 91件（前年比+23）
- ◆ 死者 … 6人（前年比+1）



飲酒時には、安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断力などが低下している状態になります。
このような状態で車両等を運転すると、交通事故に結びつく危険性を高めてしまいますので絶対にやめましょう。



宣言書イメージ図

「飲酒運転追放宣言」

この「飲酒運転追放宣言」は、社会全体で飲酒運転は許さないという気運を醸成していくことを目的としています。
酒類又は車両を取り扱う事業者など様々な事業所等と交通安全対策委員会会長（知事）が「飲酒運転追放宣言」を行い、宣言書を店内等に掲示し、飲酒運転防止に取り組んでいます。



飲酒運転を追放！ 「三ない運動」の実践！

- 酒を飲んだら車を運転しない
- 運転する時は酒を飲まない
- 運転する人には酒を飲ませない



ご存じですか？ 「ハンドルキーパー運動」

自動車仲間や知人と飲食店などへ行く場合、お酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決め、その人が自動車の運転をして仲間などを送り届けるというもので、飲酒した人にハンドルを握らせないという運動です。



ハンドルキーパー